

真剣なまなざし



～真剣にもものづくりをしている子どもたち～

文化
なかの

中野市公民館報

2009

No.47
(通巻No.579)

2

発行
中野市中央公民館

編集
文化なかの編集委員会

〒383-0025

中野市三好町一丁目4番27号

TEL 0269-22-2691

FAX 0269-26-2342

豊田公民館

「ものづくり」講座

豊田公民館は、1月10日(土)、もみじ荘で「ものづくり」講座を開催しました。「ものづくり」とは、ミズキの枝に農作物の形をした米粉のだんごを飾り、作物の豊作を願う行事です。

当日は「信州中野ふるさと交流団」の指導のもと、子どもからお年寄りまで20人の参加者が、懐かしみながら真剣に作っていました。子どもたちは、講師の作ったささげ、まゆ玉などの出来栄えに大喜び。講師に習いながら一緒に「ものづくり」を楽しみました。

最近ではあまり作られなくなった「ものづくり」ですが、地域の伝統行事を大事にし、いつまでも後世に残したいものです。

今月号の特集

そうだ!
公民館へ行こう

あおぞら

今年も受験の季節がやってきた。試験などは社会人になってしまえば、もう関係ないと安心してゐる大人は多い。だが自由を謳歌し、不摂生している人は遅かれ早かれ、この試験を味わうことになる。四十代いや三十代前からある試験に備えて、生活習慣を改めておいたほうが無難だ。その試験の名は「健康診断テスト」または「人間ドック」。必修科目は血圧、血糖、コレステロール、内臓脂肪にレントゲンだ。バリウム、胃カメラ、CTは選択科目。少しでも成績が悪いと「何とか予備軍」とか「何々症候群」とレッテル貼られ、予備校(病院)へ通う。さらに赤点などとしてしまえば合宿(入院)する羽目になる。他人事ではない。私も昨年、赤点をとってしまった。今まで病気とは無縁だった。好きだけ吸って飲んで食べて、やりた放題だった。努力と忍耐を惜しんだ結果は思いのほか厳しかった。それ以来、禁煙、運動、ダイエットはもちろん健康のことを四六時中意識するようになった。「健康」という「資格」を取るために受験勉強は一生続けるつもりだ。

(草食人)

公民館へ行こう



いつでも誰でも

西部公民館

平成3年の開館以来、地域の真ん中の西部公民館は、個性豊かな先輩職員や地域の皆さんによって支えられてきました。住民の心の拠り所とし、学び、語り合い、生活に生かした地域づくりを目指してきました。

市内から自然に集まってくる親子、児童や生徒たち、利用団体や高齢者のみなさんが、生涯学習の場として元気に活動をされています。公民館講座も生活課題をみつめ、ニーズを模索しながら様々な講座を実施しています。



専門委員による紙芝居

特に、未就園児とその保護者を対象とした家庭教育学級に参加する親子が多い公民館です。その講座の中から「親子で楽しむ音楽と遊びのひろば」について紹介します。

従来の講師や公民館主導によるスタイルを一新し、専門委員の企画立案で講座の内容を充実させました。親子が向かい合っているポール遊びやリズム遊び、楽器づくり、紙芝居など毎回メニューを変え、受講者の要望に応えながら進めてきました。飽きず、固まらず、楽しく、愉快にと、参加者・講師・専門委員が一体となった講座になっています。

家庭の教育力の向上には、できるだけ早い時期から「親が親に」そして「子が子に」なるための学習の充実を図り、地域全体で学習機会を提供しなければなりません。親が子から学び、子が親から学び、そして仲間同士の親と子が学びあう環境づくりの支援に積極的に取り組み、「親と子の育ちの場」としての役割や機能を発揮できるような公民館づくりを目指しています。

さあ！探検しよう

北部公民館

北部公民館は、北部地域（平岡・長丘・科野・倭）の1中学校・4小学校を区域とし、昭和62年に開館しました。

高社山の麓、目の前には夜間瀬川が流れ、平成橋のたもと赤岩側にあります。水稲やぶどう・りんごなどの果樹栽培が盛んで豊かな自然に恵まれた地域です。

そんな地域の特色を活かし、北部公民館では、親子体験教室「あ

るある探検隊」という講座を開催しています。

児童と保護者を対象とし、田植えから収穫までの一連の稲作、笹もちづくりやものづくりの伝統行事、鳥・植物の観察や河原遊びといった自然体験などを行っています。

子ども同士親子、指導者の方々まで、学校や世代をこえた交流を図り、心豊かなふれあいを大切にしながら活動しています。

稲作や伝統行事体験の指導者は、赤岩M21という農業者中高年の会です。もち米やそば栽培、錦鯉の飼育などのほか、秋にはそばを打って収穫祭を行うなど、昔ながらを大切にしている、元気なおじさん達の集まりです。この会の全面的支援がなければできない講座と言えます。

本年度で6年目を迎え、北部公民館の名物講座となりました。来年度も同様に開催します。親子でいろいろな体験を、そして仲間づくりに、ぜひ、ご参加下さい。



泥んこになっても楽しい、初体験の田植え

特集

中野市の 公民館

そうだ!

豊田公民館は、豊田地域にある公民館です。豊田文化センターは、平成9年3月に開館して12年目を迎えます。平成20年には、主催行事として球技大会、文化祭、文化講演会などを開催しました。また、年間を通じ年齢層に合わせた講座が生まれ、地域住民のサークルの練習、発表の場として開放しています。

意外に知られていないのが様々な講座です。地域の特色や伝統の文化などを生かした講座を企画しています。

話題の講座も取り入れ、曜日、時間帯を考慮して沢山の方に受講していただけるように努めています。人気の講座は、健康志向、乳幼児向け、趣味など様々です。

移動観覧席405席を備えた多目的ホールが併設されており、各種団体の講演会、発表会と多くの利用があります。また、会議室もありますのでどうぞご利用ください。日時、時間によっては、空いてい



バードウォッチング教室は子どもに大人気

る時間もありませんのでお気軽にセンターまでお問い合わせください。

ホールの使い方まで面白かったのはドミノ倒しがありました。皆様はアイディア次第でプライベートの映画館、紙飛行機飛ばし、手の平に乗る小型ヘリの競技なども面白いかもれません。

公民館を上手に利用してみたい、いかがでしょうか。

上手に利用を

豊田公民館

中野市の公民館活動は戦後、地域と一帯となって社会教育を普及し、その実践の場となったのが、中央公民館です

現在、地域密着型の北部・西部・豊田公民館があるなかで、中央公民館は、成人式や国際交流のつどい、総合文化祭など中野市の公民館全体の行事から、「万葉集を読み味わう」などの独自の講座も行っています。

市街地にある公民館ということ、今年度の新たな取り組みとして、ひな市や祇園祭といった伝統

的な祭りに、子どもたちと一緒に作った「灯籠びな」「黒姫りゅう」で参加しました。

また、様々な利用者団体の方々が、盛んに活動を実践されています。「何かやってみようかな?どこに聞けばいいのかな?」と思った時は、ご相談下さい。

公民館は「集う」場所なので、4公民館のどこでも気軽に立ち寄って下さい。そして、色々な話を職員に聞かせて下さい。楽しみにお待ちしております。



新成人を祝う成人式「5月4日みどりの日」



自作の「黒姫りゅう」で祇園祭に参加!

学びのステージ

中央公民館

こんにちは 分館

下小田中分館は中野市街地の東南部に隣接し約450世帯ありますが、半数以上は住宅団地・アパート群、そして昔からの集落が混在しています。大所帯のため、なかなか全戸に分館活動が浸透していないのが実情です。分館事業は年間を通じ、分館だよりの発行、区民レク（ソフトボール）、施設めぐり、市民祭参加、盆踊り、人権教育研修会、敬老会、文化祭・勤労感謝祭と事業を毎年継続して実施しています。

下小田中分館

川越散策」を日帰りのバスツアーで45名が参加しました。朝6時30分出発、高速道路に入り揺れも安定した7時に乾杯の音頭で酒宴の開始。なんと極楽な気分。一路さいたまへ。鉄道博物館では皇室列車の前で天皇・皇后気分。昼食バイキングは別腹にギャル曾根もびつくり。川越の時の鐘や昔ながらの駄菓子屋横丁の散策で手を組む微笑ましい老夫婦。帰路のバスで飲んだら、カラオケ歌いたいの声、許可する。なんだかんだで過ぎた1日、泥酔落後者もなく至福の交流の場でありました。

(分館長 小林孝夫)



至福の交流の場となった、日帰りバスツアー

ふるさとの歴史

現小田中神社の前身は春日社である。この春日社は高梨氏とかかわりを持つ。小田中神社の由来書によると「高梨氏の馬場先の鎮守」と記されている。「馬場」とは武士が乗馬や弓矢を射る練習をする場所のことである。

高梨氏の居館、小館の南、四方が八町の馬場があり、その南端の位置に春日社があり、馬場を守る社として高梨氏から崇められていたのである。

小田中の観音堂墓地の東側を通り、春日社の西側をぬけ、馬

小田中の神社

場の間あたりで東へ折れると如法寺へ通じ、方八町の南西隅には諏訪社もあった。諏訪社も高梨氏が崇拝する社である。

寛文期（一六六一〜七二）に書かれたと思われる高梨城下絵図を見ると、居館の南に「馬場

方八町」と書かれ、その正面に春日社と記されている。さらに春日社の西側は侍屋敷、居館を取り囲むように東、西、北側に侍屋敷、北東の位置に王日神社がある。

この春日社の周囲を詳細に調

べてみると、土塁が四方に積み立てられている。とくに北側は碑や小石を中心に盛り上げてある。南北の土塁約55m、南側は現在、道になっていないので土塁の状態はさだかではない。この社の敷地全体は楯鉢状になっている。

高梨氏が中野氏を滅ぼし、中野に拠点をもつようになるのは永正年間（一五〇四〜二〇）の初期と考えられている。土塁は高梨氏によるものと考えてよからう。このように春日社は小田中郷の産土神を祀る社であると同時に、万一の場合には高梨氏の砦としての役割をもっていたのである。

(松沢邦男)

編集委員 だより

伝統行事

毎年十二月中旬の日曜日に正月用の注連縄作りをするのが三十年以上も前から恒例になっているという小沼区にお邪魔しました。

講師は、小沼区のみならず各地で行われる講習会の講師として活躍されております地元の大宮誠吉さんと小林家さんのお二人で、大宮さんは、故大宮武一郎さんが生前あちこちに注連縄作りの講師として出かけた際にお手伝いをしながら覚えてのことでした。さすが講師二人は手際よく、きれいで早く仕上がりました。参加してまだ二、三年目という方もおり、なかなか上手いかわりに悪戦苦闘しておりました。ヨリや長さの調節には、ちよっとしたコツがあり教えていただいたり、手伝っていただきながら、参加者は玄関に飾る牛蒡じめと神棚に張る大黒じめの二つを立派に作り上げました。

販売されているものは



自分で作る「しめ縄作り」は魅力が一杯

いろいろありますが、「自分の手作り」に魅力を感じました。

また、小学校の年末年始休みに、桜沢、新保の子供たちは公民館に集まって書初め会をするので桜沢に取材に行きました。

まだ学校からのお手本のない一、二年生は、三年生用のお手本で真剣に取り組んでいました。出来上がった作品は、しばらくの間、公民館に飾って区民の皆さんに見ていただくのだそうです。さすがに、どんど焼きも各区で行われましたがほとんど一月十一日に行われました。この時期に行われるこれらの伝統行事は、ぜひ今後も続けて、後世に伝えていってほしいと思います。

(E・S)

平成20年度分館報コンクール

本コンクールは、分館報が住民のもっとも身近な広報誌として、多くの方に読んでもらえる館報づくりの一助となるとともに、広報活動を通して分館活動の活性化を図ることを目的に毎年開催しています。

なお今年度より、過去の実績を加味し「ゆるぎない強さ、群を抜いたすばらしさ」にユーモアを含めた、特別枠「横綱賞」を新設し、間山分館が初代横綱賞を受賞しました。

今年度の結果は次のとおりです。

- | | |
|------|-------|
| 最優秀賞 | 栗和田分館 |
| 優秀賞 | 東吉田分館 |
| 努力賞 | 東町分館 |
| 企画賞 | 吉田分館 |
| | 安源寺分館 |
| | 栗林分館 |
| | 竹原分館 |
| | 田上分館 |
| | 金井分館 |

横綱賞 間山分館



二年連続 最優秀賞
栗和田分館「館報はこやま」

初代 横綱賞「館報まやま」

今月の伝言板

講座の詳しい内容につきましては、各公民館までお問い合わせください。

■中央 ☎ 22-2691 ■北部 ☎ 26-0677 ■西部 ☎ 23-1024 ■豊田 ☎ 38-2922

	講座名	日時	場所	講師	備考
中央公民館	近代文学講座 「啄木の歌 妻の歌」	2/21(土) 13:30~15:30	中央公民館 講堂	近代文学研究者 堀井 正子 先生	<受講料>無料 <申込み>不要
	展 示 中央公民館 展示コーナー 泉短歌会の短歌展				
北部公民館	はじめての デジカメ教室	2/18(木)13:30~15:30 2/25(木)13:30~15:30 3/4 (木)13:30~15:30 (全3回・水曜日)	北部公民館	久保田 和由 先生	<定員> 20名 <受講料>無料 <持ち物>デジカメ <申込み> 2月16日(月)まで
	足裏からのトータルヒーリング リフレクソロジー入門	2/25(木)10:00~12:00 3/4 (木)10:00~12:00 (全2回・水曜日)	北部公民館	リフレクソロジスト 山崎 美津子 先生	<定員> 10名 <受講料>無料 <持ち物>足の出しやすい 格好、バスタオル・フェイ スタオル、飲物 <申込み> 2月16日(月)から
豊田公民館	親子ふれあい教室 スプリングコンサート	3/1(日)14:00~15:30	豊田公民館	田中 裕美 先生	<受講料>無料 <内容> 音楽鑑賞、音楽ゲーム等 <対象者> 未就学児~小学生とその 保護者

クローズアップ 豊田

演 題 豊田地域の地名と歴史
講 師 小林 修一 先生
日 時 2月24日(火) 14:00~15:30
場 所 豊田文化センター
受講料 無料
申込み 不要

なかの21市民講座

演 題 食育のすすめ
講 師 服部学園理事長・服部栄養専門学校校長
服部 幸應 先生
日 時 3月29日(日) 13:30~15:00
場 所 中央公民館 講堂
受講料 無料



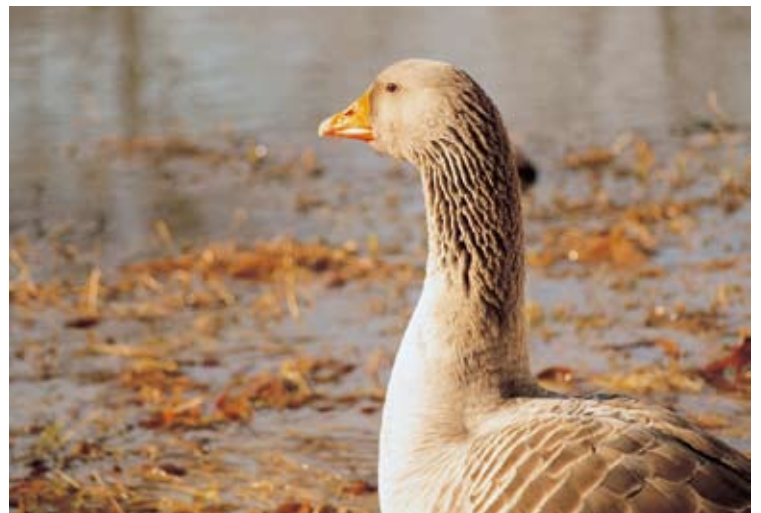
どんど焼き / 大熊 (Snow)



どんど焼き / 大俣 (㊦)



霜すずき / 笠原近辺 (メタ坊)



たそがれ / 文化公園・浜津ヶ池 (メタ坊)

花と季節の写真 募集

文化なかの編集委員会では、中野市内の花や季節の写真を募集します。未発表写真に限ります・四ツ切りまで(ワイドサイズも可)のプリント、デジタルデータ(未加工のもの)。
氏名、住所、連絡先、作品名、撮影場所、花の名前等を書き送って下さい。
匿名希望やペンネーム掲載はその旨をお伝え下さい。随時募集します。
宛先は中央・北部・西部・豊田公民館
☎383-0025
中野市三好町一丁目4番27号
☎22-2691 (有線20691)
Eメール c-kominakan@city.nakanonagan.jp

季節のコラム

ランドセル

日々背負いつつ

指を折る

暖かい春を待つ気持ちは、誰でも同じだと思います。

とりわけ、新しく希望に燃えて、小学校への入学を待つ子供たちにとっては、待ち遠しくわくわくしながらの日でしょう。

まだかまだかと、指折り数えながら、春を待っていることでしょう。

子供たちの、健やかな成長を願って、温かく見守っていききたいものです。